

2025 年度夏季短期語学研修プログラム募集要項（YCU 渡航型プログラム共通）

1. 趣旨	夏季休業期間中、留学先大学が提供する英語の学習プログラム等の受講を通じ、英語・及び外国語の学修レベルに合った知識を身につけます。また、異なる文化や環境のもとでの生活を通じ、豊かな国際感覚を身に着けます。
2. 応募要件	<p>○PE に合格していること。（前期取得見込みを含む） 1 年次で応募する場合は入学時の PE 合格を要件とします。</p> <p>○医学部医学科生は、プログラム・年次を問わず参加できません。</p> <p>○医学部看護学科生は、2～4 年次生のみ参加可能です。 必ず担任から許可を得た上でお申込みください。 また、3・4 年次生の場合はキャリア形成看護学実習・アドバンス担当教員からも許可を得てください。</p>
3. 期間	各プログラム募集要項に記載の通り。
4. 留学先大学・費用	HP 掲載の各プログラム要項を参照してください。
5. 併願について	<p>（1）他プログラムとの併願</p> <p>同年度に実施される第 2 クォータープログラム、チェンマイ大学夏季短期サステナビリティ研修、ティーチャーズアシスタントプログラム、ACEJ 夏季プログラム等との併願はできません。また、本学の長期留学プログラムによる渡航が既に決定している場合は、原則として参加を認めません。</p> <p>（2）海外キャリア教育プログラム等との併願</p> <p>渡航日も含め、日程の重複がない場合は併願可能とします。ただし、ビザ等の取得にかなりの時間を要することなどを十分に検討の上、申し込んでください。申し込み後に本プログラムに参加できなくなった場合はキャンセル料を自己負担いただきます。</p>
6. 海外旅行保険	<p>海外旅行保険等については、危機管理上、一律以下の保険に加入します。</p> <p>（1） 学生教育研究災害傷害保険（略称）学研災：最大 3,300 円（4 年間）</p> <p>（2） 大学の指定する海外旅行保険：31 日で 8,220 円 *目安</p> <p>（3） トータルアシスタンスサービス（24 時間体制の海外危機管理）：73 円/日 × 渡航日数 *目安</p>
7. 経済的支援	<p>予算の範囲内で横浜市立大学による補助金と、後援会による助成金（後援会加入者のみ）が支給される可能性があります。補助金、助成金とも原則出国前に支給します。</p> <p><u>補助金額：3 万円</u></p> <p>また、後援会加入者については、助成金として同額が支給されます。</p> <p>【重要】 補助金/助成金の支給は、以下要件を満たすことを条件とします。</p> <p>（1） オリエンテーションや危機管理セミナーなど、大学が指定する研修・セミナーに参加すること</p> <p>（2） 渡航前・渡航後の大学が指定する提出書類を遅滞なく提出すること</p>

	(3) 海外留学プログラム関係の広報など、本学の広報に積極的に協力すること
8. 単位認定 (※調整中)	本プログラムに参加し、必要書類等を期日までに提出した場合、本学での単位が認定される可能性があります。 詳細は参加確定後のオリエンテーションにてご案内します。
9. 申込方法	HPに掲載している申込フォームから申請してください。 ※原則、申し込み後にグローバル推進室より申し込み確認の連絡はしません。また、申し込みの有無に関する照会も受け付けません。
10. 応募書類 (申込フォームにアップロード)	パスポート ※顔写真のページ ・スキャンしたpdfデータ、またはスマートフォン等のカメラで撮影した画像データ。カラー、白黒どちらでも可。 ・パスポートがない場合、パスポート申請を行い、申請時に受け取った引換証のデータを提出してください。パスポート原本を受領されましたら、5月25日までにグローバル推進室宛にメールで提出してください。5月26日以降の提出の場合、航空券手配に遅れが生じる可能性、航空券価格が高騰する可能性があります。
11. 募集締切	2025年5月7日(水) 12:00 必着
12. 選考	学内選考はありませんが、応募者多数の場合先着順となる可能性があります。
13. 事前研修及びオリエンテーション等について	第1回オリエンテーション 実施方法：Zoom(リンクは参加確定後にメールでお伝えします。) 日時： 【ダブリンシティユニバーシティ】 2025年5月15日 18:00-19:00 【サンディエゴ州立大学】 2025年5月16日 18:00-19:00 上記を含め、渡航までに複数回のオリエンテーション実施を予定していますが、応募者は全て参加必須です。 YCUメールでご連絡しますので、メールを確認し必ず参加してください。 ※アルバイトやサークル等、自己都合による不参加は認められません。
14. 帰国後の活動	帰国後は、報告書の提出や次期応募学生向けの説明会、オリエンテーション等へ参加するとともに大学プログラム経験者として広報活動に協力してください。
15. その他 注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 前期科目・2Q科目の追試について 前期科目・2Q科目の追試日程と渡航期間が重複する場合、その科目の追試は受けられません。ご了承のうえお申込みください。 ▪ プログラム費用 昨今の円安基調や物価高により、航空券代をはじめとして交通費、宿舍費等が高騰しています。一方で、大学として学生の皆さんの安全性を確保するため、原則としてLCC(ローコストキャリア)の航空券や安全ではない移動方法、宿舍は利

用しないこととしています。

お申込みの前には、HP で掲載している「費用概算 算出方法」を参考に、渡航費用総額の目安について必ずご確認ください。

▪ 渡航期間

本プログラムの参加者は指定された日程で出国、帰国することになります。個人の都合によりプログラム前後に追加して現地に滞在することはいかなる場合も認められません。

また、渡航期間中、寮やホームステイ先以外での外泊を伴う旅行は原則認められません。

▪ 航空券の手配

航空券については、前述の通り、乗継時間や安全性等を考慮して大学が決定し、委託業者が手配しますので、自己手配は認めません。

▪ 渡航の可否判断

本プログラムの留学決定後、もしくは渡航後でも現地治安や衛生状況の悪化その他特別の事情により、渡航もしくは滞在に問題が生ずるとグローバル推進室が判断する場合、渡航の延期、中止や現地からの退避を指示する場合があります。この場合、速やかにグローバル推進室からの指示に従ってください。またその際のキャンセル費用等は自己負担となりますことをご了承のうえ、お申し込みください。

▪ 参加の取下げについて

入金後、やむを得ずキャンセルをされる場合、旅行条件書に記載の内容に基づきキャンセル料金が発生する場合があります。旅行条件書の内容をよくご確認ください。第1回オリエンテーションにて、委託業者からキャンセルの詳細について説明します。

▪ パスポート

本プログラムに応募する学生はパスポートを可能な限り早急を取得してください。申込時にパスポートを取得していない場合、パスポート申請を行い、申請時に受け取った引換証を提出してください。また、ビザ申請や入国の際に、パスポートに十分な有効期限が求められることがあります（例：アメリカ合衆国入国の場合、少なくとも90日間の有効期限が必要）。パスポートの有効期限が1年未満となる場合、新しいパスポートに更新が必要です。

▪ 査証（ビザ）

渡航先によってはビザが必要となる場合があります。ビザについてはオリエンテーションで委託業者から説明しますが、原則、自分で取得してください。大学からのサポートはありません。なお、取得が不安な場合、民間の代行取得サービスを有料で利用することも可能です。

	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 留学先大学等への申込 <p>本プログラムで提供するのオープンプログラム（他大学からも申込可能なプログラム）です。応募者多数の場合、留学先大学側の都合によっては申込が受理されない可能性があります。</p>
16. 問い合わせ	<p>グローバル推進室 国際交流担当 電話：045-787-2027 メール：outbnd02★yokohama-cu.ac.jp （★をアットマークへ変更してください。）</p>